

令和4年度第4回当別町地域公共交通活性化協議会議事概要

1 開催日時及び開催場所

日時:令和5年2月17日(金)13:30~15:15

場所:当別町役場第2庁舎 2階会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり

3 協議会の概要

≪次第2 報告事項≫

(1)令和4年度当別町地域公共交通活性化協議会決算見込みについて

資料1に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

≪次第3 協議事項≫

(1)令和5年度当別町地域公共交通活性化協議会運行事業計画(案)について

資料2に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

(2)令和5年4月1日付け運行ダイヤ改正(案)等について

資料3-1、資料3-2に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

(3)令和5年度当別町地域公共交通活性化協議会予算(案)について

資料4に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

(4)当別町地域公共交通計画及び当別町地域公共交通利便増進実施計画の素案について

資料5-1、資料5-2、資料5-3に基づき事務局より説明した。

質疑等

菅田委員:前回の協議会の際に発言したバス待ちスポットについて、計画に取り入れていただき感謝

する。警察では、一番取り扱いが多いのが高齢者の問題であり、高齢者の気持ちを代弁させてもらった。高齢化は利用者の総数が増えるため、公共交通としてもチャンスだと思う。

今の高齢者のためでもあるが、自分たちの将来にも関わる重要な事項だと考える。

増輪会長:公共交通を始める際に、町の人たちに外に出してもらうためにどうしたらよいかを考えて進

めてきたが、バス待ちスポットについて良いご提案をいただいた。大変ありがたい。

經龜委員:マスタープランの数値目標に記載されている独自指標として、「運転手新規採用人数」を設定しているが、運転手を採用するのは交通事業者であり、自治体として直接関与できないため、イベントの開催回数等、別の指標を検討したらよいのではないか。

事務局:町の課題の指標として設定していたが、同じ意味でイベントの開催や関連する指標の設定を検討する。

種田委員:自動運転バスや低床車両について、来年度の予算案に反映されているのか。

事務局:自動運転については、町の施策として行う予定である。低床車両については、順次車両入れ替えのタイミングで実施する予定である。

(5)月形当別線のルート変更及び停留所の新設について

資料 6-1、資料 6-2、資料 6-3 に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

《次第4 その他》

(1)公共交通に関する法律等の一部改正と国の補正予算について

資料 7-1、資料 7-2 に基づき經龜副会長より説明した。

質疑等なし

(2)今後のスケジュールについて

資料 8 に基づき事務局より説明した。

質疑等なし

以上